

実証！塩水パワーでキャベツの生育斉一化を図ろうぜ！

活動年次：令和3～4年

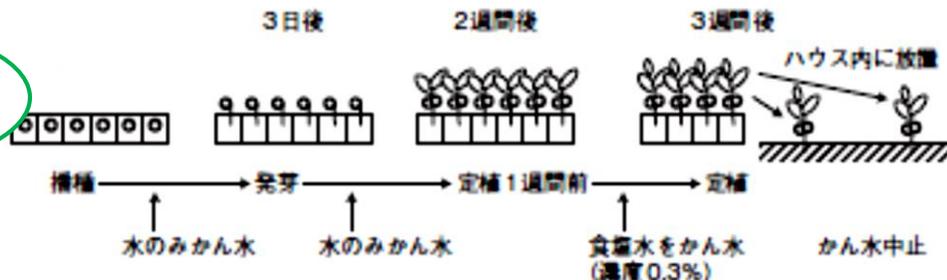
石狩農業改良普及センター石狩北部支所

1 課題設定の背景 *****

近年、夏期の高温・乾燥の影響による生育不良や生育のバラツキが多く目立つ。

そこで、ブロッコリーの育苗期に塩水かん水処理をする事によって、生育の斉一化が図られ、また収穫省力化にも繋がる技術として確立されており、当地のキャベツにおいても実証する事にした。

キャベツでも！



福島県「ブロッコリーセル苗への塩水かん水処理による収穫の斉一化2007」引用

図1 育苗イメージ

2 活動の経過 *****

表1 区制概要

区分	セルトレイ	育苗培土	かん水の種類	かん水方法
試験区	128穴	スミソイルN150	0.3%食塩水	定植5日前から左記処理
慣行区			水	通常かん水

- ・食塩水の処理期間 6月6～10日
- ・かん水量 900ml/枚/日
- ・は種 5月10日
- ・定植 6月10日
- ・栽植密度 株間40cm×うね間60cm 4,167株/10a
- ・1区10株×2反復
- ・収穫日 8月23日



いいかも
しんない

写真1 現地での協議



写真2 生育全景

3 活動の成果 *****

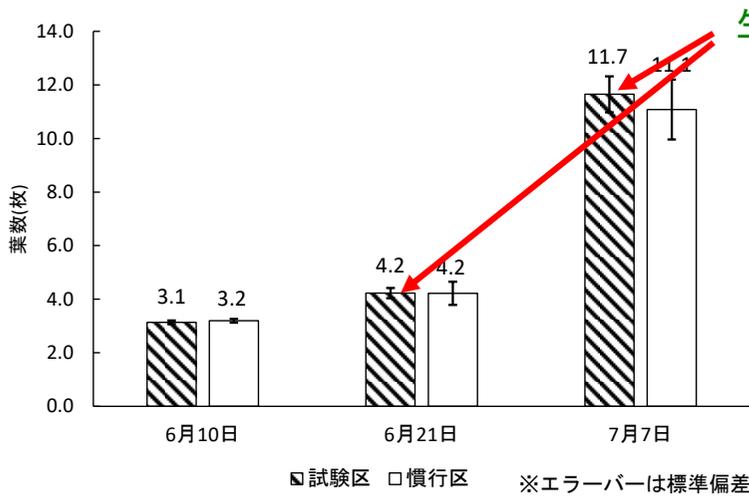


図2 葉数

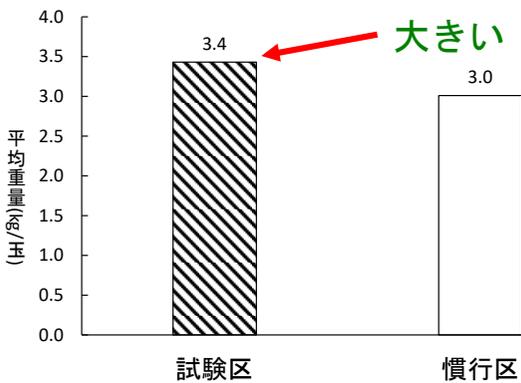


表2 結球緊度

	結球緊度 (g/cm ³)	標準偏差
試験区	0.64	0.1
慣行区	0.82	0.1

* 結球緊度 (g/cm³) = (結球重 (g)) / (π × 球高 (cm) × 球径 (cm) × 球径 (cm) / 6)

* 最大値1。数値が高くなるほど硬くなる。

裂球しにくい

図3 1玉あたりの平均重量 (8月23日)

表3 経済性

	収量 (kg/10a)	生産額 (円/10a)	慣行区比 (%)
試験区	14,168	368,363	113
慣行区	12,501	325,026	—

*キャベツ26円/kgとして試算

経済性が向上



得られた結果

- 生育はほぼ同等であるが、斉一化がみられた
- 収量性も向上した
- 経済性でも効果があった (113%増)

4 今後の活動 *****

夏期作型キャベツ育苗期における塩水かん水処理による生育斉一効果と収量性向上が確認できた。
この事は省力化栽培にも繋がり、さらなる産地拡大に向け、地域への波及活動を展開する。